

有限会社 蔵王マウンテンファーム

代表者 山川 喜市
 住所 山形県上山市永野2191-23
 電話番号 023-679-2150
 活動内容 牧場体験 バター作り体験
 里山散策体験



食育活動をはじめたきっかけ

子ども達がかかえる 教育諸問題を解決したい

人は生まれた時から、日々、周囲の人から伝えられ、知らされ、体験して学び成長していきます。

しかし近年は、子ども達も大人も物事の成り立ちやつながり、経過などを伝えられていない、



学んでいないと思えてなりませんでした。過去や現在の教育は、「フィルターを通し、ベールをかけ、選別し、精製された物事や言葉」を伝達していると私は考えました。意図的に選別された物事の報告や伝達、学びが、偏見や誤解を招き、そして複雑化した問題として露呈しているのではないのか、社会が今抱えているいじめ、ひきこもり、不登校、非行、暴力、自殺等の大きな問題を生み出す原因なのではないかと常々思っていました。

このような問題を解決し、子ども達が未来を不安視している状況を解決するには、大人が子ども達のそばに寄り添って、真実やありのままの情報を伝達し、学びとして導くことが大切ではないかと考え活動をはじめました。

大人と子ども達の協同体験での学び合いが大切です。判断するのは子ども達です。



山川喜市さん プロフィール

- ・酪農教育ファーム認証牧場、ログレストラン経営
- ・乳製品加工販売、農産物直売
- ・山形県心の教育推進委員
- ・山形県夢未来やまがた食育推進本部部員
- ・森林環境保全ボランティア蔵王緑の騎士団団長
- ・山形県教育庁いのちの教育講師
- ・上山市教育委員
- ・酪農教育ファーム東北推進委員会推進委員
- ・蔵王教育ファーム協議会会長
- ・山形県酪農教育ファーム認証牧場連絡会会長

第3回食育活動表彰 農林水産大臣賞受賞

教育ファームの確立と食の生産現場の理解とともに、その中にある教育効果の認知と理解を広める活動が評価されました。



蔵王マウンテンファームの食育活動

牧場体験を通して いのちのつながりを考える

活動の際、この図を使用し、話題の入口や切口として、また命のつながりと変化の物語を考えてもらうように進めます。

「生物はどのように生きているのか、それが収穫され食卓に上がるまでにどのような過程を経るのか、それがどのように人間の「生きる力」に変換されるのか。そしてどう循環しているのか」という「現実・真実・現象・ありのままの姿」を学ぶことが大切だと考えています。

自称悪い酪農家山川ですと名乗っています。



出前講座 (牧場体験のための事前学習会)

事前学習の最初は牧場で牛とふれあう際の注意事項など、牛について学びます。



次に、バター作り体験から命のつながりを考えます。牛乳から黄色のバターができました。



バターの前は「何色」で「何」でしょう？みなさんはわかりますか？

「牛の寿命は15年です。でも2年で収穫され食べ物になります。」「鶏の寿命は6年でも60日で収穫されて食べ物になります。フライドチキンに使われる鶏は、40日で収穫されます。それは、人間が柔らかい、美味しい肉を食べたいからです。」そんな現実もしっかりと伝えます。



「命が収穫され食べ物に変わります。その食べ物にカタイ・キライ・マズイなど文句を言っても良いのでしょうか？ゴミにしても良いのでしょうか？」と問いかけます。

みなさんはどう答えますか？

牧場体験を通じた 食育活動

まず、牛の息づかいや匂い、大きさに圧倒されながら、牛の体について学びます。



乳搾りを通し、牛の感触や温かさを体験し、食べ物と命のつながりを理解していきます。



おなかをすかせた子牛がミルクを飲む勢いから、生きる力を体感します。



体験で感じたことをきっかけにして、自然とのつながりや人間とつながりなど、より多くの学びにつなげます。



活動の成果



これまで30年以上体験学習の指導にかかわってきました。

事後学習的にほぼ全校、全児童から感想文・絵・詩等をいただきます。

6～7年体験学習を継続している、天童市立南部小学校の2年生「すずきはるか」さんから最高の詩をいただきました。

先生方の指導が牧場体験・命の学習で実をむすびこのような表現になって、はるかさんの心に刻まれたと思います。



食育活動を通してわかったこと



子どものいのちを守り・育てたい



いのちは心と一緒に育てなければなりません。心がいのちを支配します。食のつながりから体験を通し、これまで知り得なかったありのままの姿をショック的に知り、矛盾や疑問を感じ考え、理解します。

真実を学び知ることによって心が動きます。心をゆさぶられ食べづらくなりますが、食の深い意味を知ります。食べるというのちを作り体とエネルギーを作ります。食べ物になるまでの経緯や成長の変化と収穫までつながる物語を学び体感し、循環を知り、一緒に食べると強く大きな心が作られます。

できればゲームで表現してみたいと考えます。



若い世代に伝えたい



今「大人の姿」を考える必要があると思います。

子どもに日頃、役割や責任が大切だと言っていますが、大人自身の役割や責任は果たせていますか？



大人らしい大人としての姿を、子ども達にあらゆる場面で手本として示しながら、良い方向へと導いていくことが大切です。

そこから子ども達が心身ともに大人へ変化する方法を自ら学び、体感して、自ら考えて変身します。

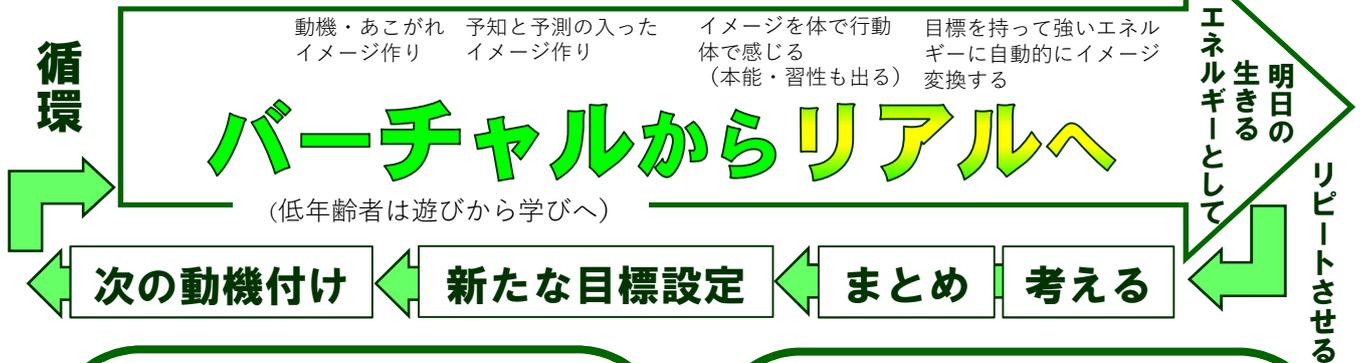
「強く、優しく、逞しく、賢く」なり、そして経験を積みもっともっと強く、優しく、賢くなれるはずです。



蔵王マウンテンファーム 体験内容のご紹介

体験学習の進め方

導入→動機→事前学習→実体験→事後学習



牧場体験



体験内容：搾乳体験・哺乳体験
 可能人数：30人～100人
 1名料金：2時間 1,500円
 4時間 3,000円
 (オリジナルアイス付き)

出前講座

(事前事後学習会)



体験内容：食と命と自然のサイクルそして人間との関わりを考えるきっかけを提供します。
 可能人数：30人～100人
 1名料金：応相談

バター作り体験



体験内容：牛乳がバターに変わっていく体験、そして命のサイクルを学びます。
 可能人数：30人～100人
 1名料金：750円 (オリジナルアイス付き)

里山散策体験



体験内容：里山を作る木の種類や、山菜を学んだり、清流で魚を見つけたりします。
 可能人数：1グループ15人～
 1名料金：2時間 2,000円

上記のほかに、山菜採り体験や、家庭料理調理体験なども行っています。
 体験料金に変更になる場合もありますので、詳しくは、お電話にてご確認ください。

(有)蔵王マウンテンファーム

TEL：023-679-2150

